

授業科目

臨床栄養学特論IV

担当教員名 齋藤 トシ子、永井 徹	対象学年	1	対象学科	保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

授業の概要

臨床栄養学I・II・IIIが学習してきた各疾患のステージによる栄養評価および栄養管理法の意義が異なることを学習し、一連の科目の集大成と位置づける。

授業の目的

傷病者の病態や特徴に基づいた適切な栄養療法を行うために、疾患の病期における栄養管理が異なることを理解し、栄養管理計画、評価および栄養補給法を習得する。

学習目標

1. 栄養管理に関する主な身体所見と検査成績から経過の概略が記述できる。
2. 客観的栄養評価法（簡易栄養状態評価法；MNA-SF）、主観的包括的評価(SGA)から栄養不良状態の病型の特徴が分類できる。
3. 経過の概要から栄養状態を把握し具体的な栄養療法、栄養教育法を明確に記載できる。
4. 栄養サポートチーム(NST)の意義を理解し、POSを中心としたカルテの見方・書き方を修得し栄養補給法を立案できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題
1	栄養スクリーニング、栄養教育のためのアセスメントの意義
2	身体的栄養状態指標（身体所見・症候）の理解
3	臨床検査値（尿・血液）の診断値の理解と意義
4	消化器疾患：経口摂取不可能・不十分疾患；術前術後の経腸・静脈栄養の栄養管理（I）
5	消化器疾患：経口摂取不可能・不十分疾患；術前術後の経腸・静脈栄養の栄養管理（II）
6	消化器疾患：肝疾患（代償期・非代償期）栄養管理（I）
7	消化器疾患：肝疾患（代償期・非代償期）の栄養管理（II）
8	内分泌疾患：糖尿病最小血管慢性合併症；糖尿病性腎症の栄養管理の栄養管理（I）
9	内分泌疾患：糖尿病最小血管慢性合併症；糖尿病性腎症の栄養管理の栄養管理（II）
10	腎疾患：腎不全（透析期）の栄養管理（I）
11	腎疾患：腎不全（透析期）の栄養管理（II）
12	血液疾患：がん患者の栄養管理（I）
13	血液疾患：がん患者の栄養管理（II）
14	各症例から1疾患を選択
15	選択した症例

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	各疾患治療ガイドを参考					

評価方法

症例提示レポートの作成とまとめ及びPptによる発表内容

履修上の留意点

症例提示によるメディカルカンファレンスの前に、療養指導での課題は何かを整理し、管理栄養士の立場から各疾患の診断・治療基準および栄養評価からの治療・栄養療法の対応策について学習しておく。

オフィスアワー・連絡先

在室時であればいつでも可能

永井 徹 : F206 toru-nagai@nuhw.ac.jp

齋藤トシ子 : F205 saito@nuhw.ac.jp